

人口対策の検討に向けたポイントに基づく取組等について (H26 補正予算及び H27 当初(骨格)予算)

転出超過(社会減)→若年層の減少→出生数の減(自然減)

子を生き育てる世代である若年層の定住化を促進

産業振興による働く場の創出・拡大

本市からの転出防止と市外からの就労者の転入を図るため、産業振興による働く場の創出・拡大が必要。特に、賃金をはじめとした雇用環境などの面で、若者にとって魅力ある雇用の場の創出が重要。

■ 地場産業の振興 ■ 起業支援(創業支援)

○ 地域資源のブランド化と活用促進

- ・本市の重要な地域資源である「硝子」の周知と活用促進を図るため、「小樽がらす市」などの開催や、小学生の卒業記念として硝子製品の製作体験を支援

○ 小樽産品の販路拡大

- ・市内企業の販路拡大に向けて、商品開発力や販売力向上に対する支援を行うとともに、首都圏や海外で開催される商談会への出展など、商談機会を創出

○ 地理的特性を生かした小樽港の物流促進

- ・ポートセールスやロシア沿海地方の市場調査を行い、小樽港の物流促進に向けた取組を推進

○ 地元商店街のにぎわい創出

- ・商店街を活性化する事業への支援や、空き店舗解消に向けて起業者に対する支援を実施

■ 企業立地の促進

○ 接触機会の拡大と創出による企業誘致

- ・企業立地トップセミナー参加企業等を訪問し、本市への立地に向けた働きかけを実施
- ・石狩市などと連携して首都圏で開催される産業展へ出展するなど、立地環境のPR活動を実施
- ・食品や物流関連企業を対象に設備投資に関する意向調査を実施し効果的な企業誘致活動を推進

■ 交流人口の拡大

○ 国内外観光客誘致推進

- ・新たなポスターを制作するほか札幌市などとも連携して海外のメディアや旅行代理店を招請

○ 海外観光客等受け入れ環境の整備

- ・増加する海外からの観光客等の利便性向上を図るため、観光案内所に通訳を配置するほか、クルーズ客船の乗船客などに向けた Wi-Fi 環境を整備

○ 本市観光資源の新たな魅力づくり

- ・ショートフィルムによる隠れたロケーションの発信や旧国鉄手宮線整備、本市の栄華を今に伝える歴史的建造物、クールジャパン「kawaii」、ご当地グルメを活用した新たな魅力を創出

○ クルーズ客船の誘致推進と寄港に対応する施設整備

■ 若者などへの地元就労支援

○ 地元定着を目指す人材育成

- ・高校 1・2 年生を対象とした就職活動の実践力向上に向けた取組のほか、女性や若年者の正規雇用による地元への定着推進を目的とした人材育成事業を実施

子育て支援と教育の充実

安心して生み育てるためには、子育て経費をはじめとした様々な負担感を軽減する必要があるとともに、若年層の転出を抑制し出生数を維持していくためには、子育てと仕事の両立などの子育て環境整備や、学力向上に向けた教育の充実が重要。

■子育て経費等の軽減

- 保育料の軽減（保育料の多子軽減措置）…国基準と同一実施
- 幼稚園就園奨励費補助…国基準と同一実施
- 乳幼児等医療助成（小学校6年生まで(小学生は入院のみ)）…北海道基準と同一実施
- ひとり親家庭等医療助成

*他都市の事例…○保育料減免・助成 ○乳幼児医療費助成の拡大 ○任意予防接種助成 ○不妊症治療費助成 ○出産祝い金・品の支給 ○育児用品の購入費への助成・物品の支給

■保育等に係る支援

- こんにちは赤ちゃん事業…生まれたすべての子どもを保健師や助産師が訪問
- 特別保育事業（延長保育事業、産休明け保育対策事業、一時的保育事業、休日保育事業）
- ファミリーサポートセンター事業
- 地域子育て支援センター事業
- つどいの広場事業補助…親子の交流の場づくり事業
- 保育環境の整備
 - ・市内の保育所、幼稚園、子育て支援センターの絵本や遊具等の充実
 - ・授乳やおむつ替えができる「移動式赤ちゃんの駅」を整備
- 子育てガイドブックの作成

*他都市の事例…○地域での子ども一時預かりの助成 ○病児保育、病後児保育 ○親同士の交流の場の提供 ○子育てサポーターの養成

■子育て環境の整備

- 保育所建設事業
- 認可外保育所支援
- 放課後児童クラブの運営
- 小児救急医療支援事業…夜間や休日等における小児科の二次救急診療体制の確保
- 周産期医療支援事業費補助…周産期母子医療センターに対する財政支援
- 小樽公園再整備や遊具等公園施設の更新

*他都市の事例…○子からみた祖父母と親の同居、近居の支援 ○子育て優良企業表彰 ○女性の再就職の研修・広報・相談 ○ワークライフバランス講習会の開催、事務所等への講師派遣

■教育の充実

- 学力向上に向けた教育環境の整備
 - ・家庭での「音読」活動や児童図書の実施
 - ・授業内容を理解するうえで教育効果が高い実物投影機などのデジタル教材を整備
- 小中学校校舎等改築事業

*他都市の事例…○サマースクール等の実施 ○登下校時の地域による見守り ○食育の推進、地産池消給食 ○公立の小中一貫校開設 ○地域で子どもを育てるコミュニティースクールの実施

生活環境の整備

転出者の多くが札幌市への転出であるとともに本市への通勤者数も高い数値にあることから、転出抑制と小樽市に住んで札幌市に通う状況の創出に向けて、特に子育て世代をはじめとした若い世代の定住化推進のため、札幌市への通勤の利便性確保のほか、住環境の整備や商業・サービス施設の充実が必要。

■小樽市への居住促進

○移住促進事業

- ・移住フェアへの参加などによる情報発信
- ・長期滞在が可能な「ちょっと暮らし」施設の充実に向けた取組や、起業希望者を対象とした視察ツアーを実施し、本市での受け入れ環境の充実を推進
- ・利用可能な空家の活用や危険な空家への対応など、昨年公布された「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づく対応に向けた検討を進めるため、市内一円の空家調査を実施

■交通アクセス（JR、バス）の充実

■定住自立圏構想の推進

■北海道新幹線・新小樽（仮称）駅まちづくり計画の策定・推進

■人口減に対応したまちづくり

*他都市の事例…○住宅の紹介、市営住宅優先入居 ○住宅取得費補助 ○住宅家賃補助 ○住宅リフォームへの補助 ○空家改修への補助

その他

■結婚支援

*他都市の事例

○婚活イベントの開催、助成 ○結婚相談の実施 ○結婚祝い金・品の支給

地方版総合戦略の策定

- ・「まち・ひと・しごと創生法」に基づく「地方人口ビジョン」及び、今後5か年の目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめる「地方版総合戦略」を策定。
- ・人口・経済分析、人口推計
- ・アンケート調査の実施…人口動向の現状や実態を把握・分析し人口対策の検討に活用。
対象者(案)…①転入者・転出者：転入・転出の理由（進学、就職、婚姻、生活環境など）など
②市内企業に勤務する若手世代：居住地や婚姻、出産、子育てに関する意識など
③小樽商科大学生：居住地や就職、婚姻、出産、子育てに関する意識など
- ・懇談会の実施…小樽の雇用・住宅・子育て等の現状や小樽の魅力を活かした人口対策 など
対象者(案)…①市内企業に勤務する若手世代
②小樽商科大学生